

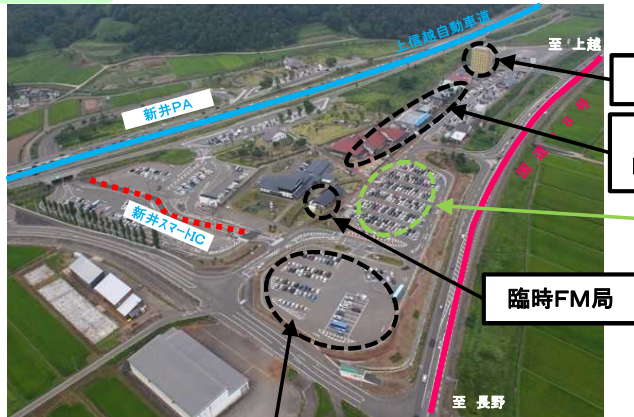
- 豪雪地帯にあって、環境・観光にも配慮した新たな防災拠点としての「道の駅」
- 降積雪期の大規模災害発生時に、駐車場の一部を立体化しておくことで、臨時避難場所や物資保管場所として利用  
また、近隣のメガソーラー発電所と接続し、EV車も電源車として災害時に活用

＜地方創生拠点としての機能＞  
**地域センター型**

**防災**  
地域・広域災害への支援基地機能

**インバウンド観光**  
北陸新幹線新駅・国立公園の独立との連携

**観光総合窓口**  
地域資源をつなげるネットワーク構築



駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
あらい	新潟県	妙高市	国道18号	既設	平成12年	一体型

**駐車場立体化(スノーシェルター化)**



【平常時】多客時の収容、冬期バリアフリー対応  
【災害時】冬期など天候に影響されず、1階部分を臨時避難所や物資補完、積み替えに活用

**メガソーラーとEV車を活用した電力供給**



【平常時】EV対応充電設備の設置  
道の駅連絡用としてEV車を活用 など  
【災害時】メガソーラーと連携しEV車による電力供給

地域の概要

- 過去に災害を経験した自然豊かな豪雪地帯**  
・中越沖地震、豪雪、融雪災害(土砂崩れ)等を経験 → **雪や環境に対応した防災拠点が急務**
- 海にも山にも近い、交通結節点に「道の駅」が立地**  
・国道と高速が直結し、新幹線新駅も新設 → **防災拠点として道の駅がベスト**
- スキーや日本らしさ(国立公園等)を求めてくる外国人客の増加**  
・外国人客(H18:350人→H25:2万人) → **観光客にも安心な防災拠点が必要**

**直売所・レストラン**

【平常時】農産品等の直売  
【災害時】避難者等への無償提供



**FM協定放送**

【平常時】観光情報等提供  
【災害時】災害情報提供



**ホテル**

【平常時】宿泊施設  
【災害時】避難者等への無償提供



**公園**

【平常時】水遊び場等  
【災害時】緊急時の貯水機能



＜提案の先駆性・ポイント＞

新たな防災拠点

- 「雪」に対応した防災機能強化
  - ・駐車場立体化によるスノーシェルター化
  - ・EV車による消雪設備等への電力供給等
- 「環境」「観光」に配慮した防災機能強化
  - ・メガソーラーと連携しEV車を災害時に活用
  - ・観光客への防災情報提供(外国人対応)
  - ・平常時の観光施設を災害時にも無駄なく利用

＜実施内容＞

- 地域住民に加え、観光客へも対応した1次避難機能強化
  - ・駐車場立体化、無線LAN整備(立体化駐車場内含む)
- 外国人案内所、ATM、農産品直売所の拡充等の機能充実、旅行企画提供など
- 避難所、支援部隊の基地機能(ハブ基地機能含む)の向上
  - ・直売所等と連携した飲食、宿泊提供
  - ・スマートIC 24時間化 など
- メガソーラーとEV車を活用した災害時の電力供給拠点機能
  - ・メガソーラー発電所との連携による非常時の電力供給協定・システム構築
  - ・EV充電器整備、EV車の災害時活用 など